

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日々の暮らしの中で、一人ひとりの意向を把握し、満足に生活できるように努めているが、意思表示の困難な方へのアプローチが不十分である。	一人ひとりの要望、思いを聞き、その人が安心して楽しく生活できる環境がとれる。	スタッフは入居者の言葉やしぐさに気づきを持つように意識し、検討すべきこと、課題を表出し、本人本位の解決方法をさぐり、実行する。倫理観とコンプライアンスを高める教育を実践する。	12ヶ月
2	35	地域、施設内での防災訓練は定期的に行われているが、日常生活において緊迫感がない。スタッフ、入居者も実際に経験したことがないため実際に正確に判断し、行動できるか、不安である。	災害時、迅速に行動できるように意識付けを行い、実行できる。	災害時、スタッフ、入居者ともに、初動期の対応が取れるように日頃から定期的に避難訓練を行う。また災害時に備えて必要なことを抜粋し、スタッフ全員が情報を共有し連携がとれる体制作りをする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。